

山口情報芸術センター [YCAM] コンサート

細井美裕 + 石若駿 + YCAM 新作コンサートピース

Sound Mine

2019年11月15日(金)、16日(土) 各日19:00 集合 / 20:00 開演

山口情報芸術センター [YCAM] スタジオB

**気鋭のボイスアーティストと打楽器奏者による新作コンサート
音を通じて記憶を呼び覚まし、旅へといざなう**

山口情報芸術センター [YCAM] では、気鋭の若手アーティストである細井美裕(ほそい・みゆ)と石若駿(いしか・しゅん)、そしてYCAMのコラボレーションによる新作コンサートピース「Sound Mine (サウンド・マイン)」の世界初演をおこないます。

細井は、自身の楽曲の発表のほかにも、多彩なアーティストのライブコンサートやレコーディングに参加するボイス・アーティストであり、石若はクラシックと現代音楽をバックグラウンドに、ジャズ界を軸に幅広いジャンルで圧倒的な支持を受ける打楽器奏者のひとりです。

細井と石若による音楽表現への探求と、YCAMが継続してきた音とメディアテクノロジーへの実験の蓄積を活かした制作により生み出された本作は、環境に埋め込まれた音の多層的な情報を発掘し、「音と響きによって記憶を喚起させる」ことをテーマにしたコンサートピースです。

環境というアプローチから、観客の知覚のプロセスにクローズアップする本作は、私たちが日常生活において何気なく聴いている音に対する、これまでにない視点を提示するでしょう。この機会ぜひご参加ください。



本公演アーティストの細井美裕(上)と
石若駿(下 / photo by Takara Mahaya)

この機会に、取材や記事掲載にご協力いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

[お問い合わせ]

山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課

〒753-0075 山口県山口市中国町7-7

TEL: 083-901-2222 FAX: 083-901-2216 メールアドレス: press@ycam.jp ウェブサイト: www.ycam.jp

取材に関するお問い合わせ、プレス用写真等ご入用の方は上記までご連絡ください。



山口情報芸術センター
Yamaguchi Center for Arts and Media

気鋭のアーティストとYCAMによる新作コンサートピース



内橋和久 + UA 《path》(2005年)

YCAMでは、これまでに池田亮司、内橋和久、大友良英、坂本龍一、渋谷慶一郎といった第一線で活躍する音楽家／アーティストたちを迎え、メディアテクノロジーと「音」との関わりの中から生まれる新たな表現を探求すべく、新作のサウンドインスタレーションや、コンサートピースを多数発表してきました。今回はいずれも1990年代生まれのアーティストたちとのコラボレーションによる新作コンサートピースを発表します。

細井は、高校時代から合唱に打ち込み、代表を務めた団体で国内外で高い評価を得た体験の問い直しとして、自身の自由な音楽表現を発見してきたボイスアーティストです。多彩なアーティストのライブコンサートやレコーディングに参加するほか、6月には初のソロアルバムを発表しました。また、演奏家と技術者との橋渡しをおこない、ユニークな展示や映像コンテンツを手がけるなど、ジャンルを超えた活動も特徴です。

また石若は、クラシックと現代音楽をバックグラウンドを持つ打楽器奏者です。ジャズ界で圧倒的な支持を受け、世界トップクラスのミュージシャンたちとのコラボレーションを成功させながら、6月にはShun Ishiwaka CLNUP4名義でアルバム発表。ヒップホップやロックなどを含む幅広い分野から熱い注目を集めています。

本コンサートでは、気鋭の音楽家の細井、石若、そこにYCAMが加わり、「音によって記憶を喚起させる」ことをテーマに、実験やリサーチを重ねながら新作を制作。コンサートピース「Sound Mine」を世界で初めて発表します。

■ 細井美裕 (ほそい・みゆ)

1993年、愛知県生まれ。慶應義塾大学総合政策学部卒業。2016年 KYOTO OKAZAKI LOOPS において京都市交響楽団と共演。2017年には、劇作家・作曲家の額田大志(ヌトミック/東京塩麹)との共作で二重らせん階段のためのサウンドインスタレーション「浪漫」をアンスティチュ・フランセ日本で発表。

2018年には森アートセンターギャラリーで開催された「ストラディヴァリウス 300年目のキセキ展」にてQosmo「Stradivarius: Timeless Journey」の企画/サウンドディレクションを担当。

2019年にはNTTインターコミュニケーション・センター[ICC]において「Lenna」の2チャンネルバージョンを無響室で発表。同年6月にはファーストアルバム「Orb」を Salvaged Tapes からリリース。澤井妙治、Setsuya Kurotaki (NF/KIKI)、Jamapur、Yuri Suzuki、太田美帆、東京塩麹など多数。

■ 石若駿 (いしわか・しゅん)

1992年、北海道生まれ。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校打楽器専攻を経て、同大学を卒業。卒業時にアカンサス音楽賞、同声会賞を受賞。

2013年アニメ「坂道のアポロン」の演奏とモデルを担当。2015年リーダーアルバム「Cleanup」をリリースし、JAZZ JAPAN AWARD2015のアルバム・オブ・ザ・イヤー(ニュー・スター部門)に選出。自身のライフワークであるスタジオ録音作品集「songbook」シリーズでジャンルを超えたリスナーを獲得し好評を博す。

2019年「CLNUP4」をリリース。これまでに、Corey King、Jason Moran、Taylor Mcferin の来日公演に参加。

パーカッションソリストそしてドラマーとして、東京藝大フィルハーモニア管弦楽団、東京フィルハーモニー交響楽団、浅井信好(舞踏家)、有馬純寿(エレクトロニクス)、U-Zhaan (タブラ奏者)、Jason Moran (ピアニスト) など共演、コラボレーション多数。

空間が持つ音の響き方の特性から、観客それぞれの記憶を喚起する



細井美裕《Lenna》(2019年)

本作のタイトルには、私たちが普段何気なく聴いている音の中から、情報を掘り起こすという意図が込められています。この「情報」とはすべての空間が持っている響きの特性です。例えば壁のない屋外では距離が離れるに従って音の強さは減少します。しかし屋内では壁、天井、床などに囲まれていることによって音の反射や吸収が起こります。そのため空間の形状、広さ、材質が異なれば、同じ音を発したとしても響き方は異なります。本作では、制作の過程でYCAMの館内をはじめ、山口でユニークな残響が起こる建築物や自然空間で響きの特性を採取。それに基づいてさまざまな記憶を喚起させる音の風景を構築します。この音の風景を、観客はヘッドフォンを通じて体験します。一般的なコンサートとは異なり、演奏の中心にいたはずのミュージシャンは観客の視線からは隔たれており、ヘッドフォンからは、上述の音の風景の中を移動するかのように、音が立体的に動きまわる様子が展開していきます。また、コンサート会場の舞台美術や照明も作品の一部となっており、聴覚と視覚が連動することで生まれる抽象的なイメージを通して、観客が自身の感覚や記憶に向き合うことになります。

多彩なプログラムも開催

上演に先立ち、空間が持つ響きの特性や、実際の制作の手法に触れるバックステージツアーや、わかりやすく体験できるハンズオン展示、細井美裕のインスタレーション作品の展示など、作品をより深く理解するためのプログラムもご用意しています。

開催概要

細井美裕+石若駿+ YCAM 新作コンサートピース

Sound Mine

2019年11月15日(金)、16日(土) 各日19:00集合/20:00開演
山口情報芸術センター [YCAM] 駐車場側入口集合
要チケット購入(右欄参照)

集合後に館内を見学、その後スタジオBに移動してコンサートをご観覧いただくイベントです。

主催:公益財団法人山口市文化振興財団
後援:山口市、山口市教育委員会
共同開発:YCAM InterLab
企画制作:山口情報芸術センター [YCAM]

関連プログラム

scopic measure#16:細井美裕サウンドインスタレーション Lenna (レナ)

本公演アーティストの細井美裕によるサウンドインスタレーション作品を発表します。

2019年7月20日(土)～11月17日(日) 10:00～19:00

休館日:火曜日(10月22日は開館)、10月23日

会場:2階ギャラリー 入場無料

Sound Mine バックステージツアー

さまざまな空間が持つ響きを実際に記録したり、聴き比べていくことで、作品の制作過程の一部を追体験できるツアーです。

2019年11月10日(日) 14:00集合(17:00終了予定)

会場:スタジオB 参加無料(要申込) 定員:14名 対象:中学生以上

講師:細井美裕、石若駿

Sound Mine ハンズオン展示

コンサートピースをより深く体験していただくために、作品の中心的なテーマである空間の響きをわかりやすく体験できる展示です。

2019年11月8日(金)～17日(日) 10:00～19:00

休館日:火曜日

会場:2階ギャラリー 入場無料

Sound Mine ハンズオン展示:ベータ版

2019年8月17日(土)～10月31日(木) 10:00～19:00

休館日:火曜日(10月22日は開館)、10月23日

会場:コミュニティスペース 入場無料

YCAMオープンラボ2019

2019年11月16日(土)、17日(日)

会場:ホワイエ 無料(要申込)

■ チケット情報

発売日:9月14日(土)

※any会員先行予約は9月7日から

チケット料金【全席自由】:

前売

一般 2,500円

any 会員/ 特別割引

2,000円

高校生以下

300円(要証明書)

当日

一律 3,000円

※前売り完売の際は、当日券の販売がない場合がございます。

チケット購入方法はウェブサイトをご確認ください。

ウェブサイト:

www.ycam.jp

■ 要申込のプログラムの申込方法

下記ウェブサイト内に用意された申込フォームに必要事項をご記入ください。

ウェブサイト:

www.ycam.jp